

DM5E 厚さ計と DA503 プローブでの樹脂板厚測定手順



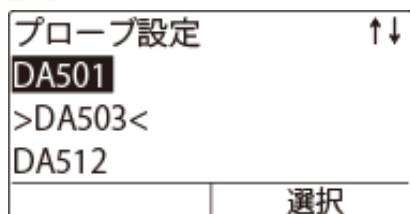
周波数：2MHz
測定範囲：5～300mm（鋼）
接触面：φ16.1mm
測定温度：-10～+70℃
使用時間：約 45～60 時間
(単 3 アルカリ電池使用時)

測定時の確認事項

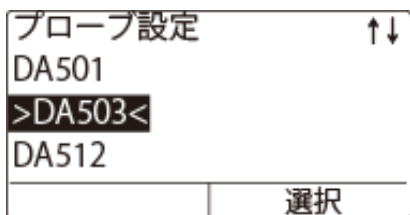
1. プローブ DA503 選択
2. 校正音速(1500～3500m/s)
3. ゼロ点校正

肉厚測定は以下の順番で確認します。

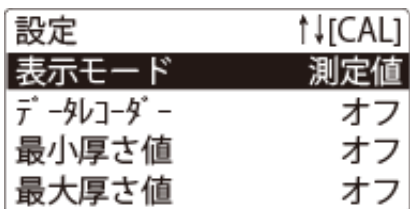
1. DM5E、DA503 を DA231 ケーブルで接続します。[取説 3.1]
2. **CAL ON** キーを長押しして電源を投入します。[取説 1.2]
3. **MODE** キーを 1 度押してプローブ設定画面を表示。



左図のように>DA503<と表示されており、DA503 が選択されていれば OK。[取説 3.1]



もし>DA501<のように表示され、DA503 に><の選択マークが付いていない場合には、**CAL ON** キーの下の **▽** キーを使用して DA503 を反転させ選択と表示されている下側の **▲** キーで DA503 を選択します。プローブ設定を DA503 にしないと以降の測定は全く不正確なものになります。



MODE キーをもう 1 度押して、設定画面に移動。

設定画面では通常何も変更しません。

3. **MODE** キーをもう 1 度押して、測定画面に移動します。[取説 3.2]

ゼロ点調整、音速校正の両方を実施
(測定物の音速が不明な場合の校正)




信明ゼネラル |



検索

〒105-0004 東京都港区新橋 6-12-6
Tel:03-3578-1351 Fax:03-3578-1354

4. 測定画面で **測定モード**、**バッテリー残量**、**測定単位** を確認します

	<p>測定は通常測定モード (1-PT) 測定単位は mm。(in はインチ単位です) プローブ表面をウエス等できれいに拭きます  キーをクリックして校正を開始</p>
--	--

5. **ゼロ点調整**・音速校正連続して実施します。[取説 3.3]

	<p>ゼロ点調整 音速が不明なものを測定するので CAL/ON を選択 CAL/ON 表示の下側の  をクリック</p>
	<p>CAL の場合も最初にゼロ点調整を選択 DA503 の表面をきれいに拭いてから ゼロ点調整表示の下側の  をクリック</p>
	<p>約 1 秒間でゼロ点調整が終わります。 音速校正をする場合は[取説 3.3]に詳細が記載されています</p>

音速校正

	<p>音速校正 次に不明材の音速校正が要求されます</p>
	<p>測定物と同一の校正試験片に 接触媒質を塗り、 DA503 探触子をしっかりと当てます</p>

ゼロ点調整、音速校正の両方を実施
(測定物の音速が不明な場合の校正)



信明ゼネラル |


検索

〒105-0004 東京都港区新橋 6-12-6
Tel:03-3578-1351 Fax:03-3578-1354

	<p>DM5E が測定結果を取得すると表示されます。 DA503 探触子を被測定物から離します</p>
	<p>厚さ（音速）校正画面になります ノギスで測った試験片の厚さに修正します ◀▶ で桁を選択し ▲▼ で数値変更し</p>
	<p>試験片の肉厚に修正したら CAL ON キーをクリック</p>
	<p>表示された音速が妥当と判断すれば、CAL ON キーをクリック</p>
	<p>校正作業が完了、測定画面（非測定時）に戻る 測定中ではないので白抜き文字で表示されます</p>
	<p>確認のため、もう一度測定物校正箇所を探触子を当てます。</p>
	<p>表示される測定結果が実厚±0.1mm 程度であれば 測定を開始することが出来ます。誤差が大きい場合は CAL ON キーをクリックして、再度、校正を実施</p>

6. その他の注意点

再校正実施の確認

	<p>重要! 電源投入時もしくは測定中にこの表示が出ると、測定を継続することはできません。</p> <p>前回のゼロ点調整結果と現在のゼロ点が許容範囲を超えてずれている場合に表示されます。</p> <p>探触子選択が間違っている場合や、雰囲気温度に大きな変化があった場合などが想定されます。</p> <p>MODE キーを押してプローブ設定画面を確認</p> <p>正しければ MODE MODE CAL ON でゼロ点調整を行います</p> <p>プローブ設定が間違っていた場合は手順3からやり直します</p>
--	---

超音波厚さ計（分割型探触子使用時）の調整項目

前述の設定手順は以下の項目を設定・校正するための手順です

